

MMS 研究会セミナーのご案内



主催:MMS 研究会



協賛:Covance Inc.

"New Developments in Evaluation and Interpretation of *in vitro* Genotoxicity Tests"

MMS 研究会では、この度 Covance 社の協賛により、下記の日程にて公開セミナー "New developments in evaluation and interpretation of *in vitro* genotoxicity tests" を開催いたします。今回のセミナーは *in vitro* の遺伝毒性試験に焦点を当てます。Kirkland 先生(Covance)からは「*in vitro* の遺伝毒性試験が *in vivo* の発がん性予測にどの程度有効なのかを 900 以上の化合物について解析した結果」について、林先生(国立衛研)からは「Ames 試験の結果を *in silico* でいかに予測するか、またその予測性能は？」について、Clements 先生(Covance)からは「哺乳動物細胞を用いる試験系でのデータの評価とその解釈」についてご講演いただく予定です。遺伝毒性試験で化合物をスクリーニングしている方はもちろん、新規化合物の合成をされている方にも興味深い演題だと思います。参加は MMS 研究会会員限定ではありません。好奇心旺盛な研究者の皆さん、是非お誘い合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日時:2005 年 4 月 20 日(水)13:30 受付開始

場所:ロイヤルパークホテル

東京都中央区日本橋2丁目1-1

Phone: 03-3667-1111 Fax:03-3667-1115

東京メトロ半蔵門線 水天宮前 (駅と直結されています)

参加費:無 料

懇親会:セミナー終了後、同ホテルで懇親会を開催いたします。

懇親会参加費:2000 円

Program

13:30 受付
14:00 開会

Session I

Chair Person: Dr. Yoshifumi Uno

14:00-15:00

David Kirkland (Covance Inc., UK)

“Evaluation of the ability of a battery of 3 in vitro genotoxicity tests to discriminate rodent carcinogens and non-carcinogens: sensitivity, specificity and relative predictivity.”

Session II

Chair person: Dr. Toshio Sofuni

15:00-16:00

Makoto Hayashi (NIHS Japan)

“How can we predict Ames assay results by *in silico* systems?”

Session III

Chair person: Dr. Masamitsu Honma

16:00-17:00

Julie Clements (Covance Inc., UK)

“Data Evaluation and Interpretation of in vitro mammalian cell assays (cytogenetics and MLA): an update of recent changes”

17:00-19:00

懇親会 (同ホテル)

19:00

閉会